

学校保健委員会報告



令和3年12月22日(水)13:30~ 本校図書室にて、学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会とは「学校における健康問題を協議し、家庭や地域社会と連携して健康づくりを推進する組織」です。今年度も1、2年後期保健委員が企画運営を行いました。素晴らしい発表で学校医の先生方にお褒めの言葉を頂きました。

えがお



北本市立西中学校
保健室
令和4年1月24日(月)

2022年がスタートしました！今年も皆さんの心と身体の健康を守るため、「安心できる保健室」を目指し、努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新年早々、オミクロン株が大流行しています。今年は「感染症にかかりにくい身体をつくる！」を目標に掲げ、様々な情報をこの「えがお」を通して提供できたらと考えています。

笑顔いっぱい☺な一年にしましょう！！

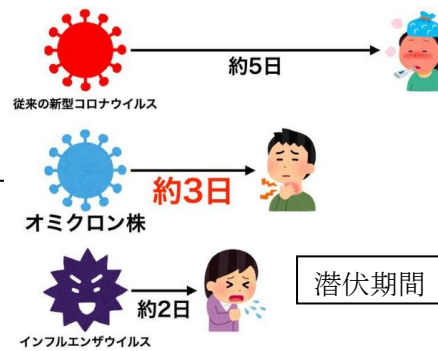
新型コロナウイルス感染症が流行しています！

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人の割合や死亡する人の割合は年齢によって異なり、高齢者は高く、若者は低い傾向にあります。重症化する人の割合は約1.6%（50歳代以下で0.3%、60歳代以上で8.5%）、死亡する人の割合は約1.0%（50歳代以下で0.06%、60歳代以上で5.7%）となっています。

Q 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させてしまう可能性がある期間はいつまでですか。

A 新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、**発症の2日前から発症後7~10日間程度**とされています。



オミクロン株の特徴

- ①潜伏期間が短い。
- ②のどの痛みが多く、味覚嗅覚異常が少ない。
- ③ワクチン接種している人も感染しやすい。
- ④重症化リスクはデルタ株に比べ低く、特にワクチン接種歴のある人は重症化しにくい。

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの人か他の人に感染させていますか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、**他の人に感染させているのは2割以下で、多くの人は他の人に感染させていないと考えられています。**
→感染防護なしに3密（密閉・密集・密接）の環境で多くの人と接するなどによって**1人の感染者が何人もの人に感染させてしまうことがなければ、新型コロナウイルス感染症の流行を抑えることができます。**

厚生労働省：（2022年1月版）新型コロナウイルス感染症の「いま」に関する11の知識 より

保護者の方へお願い

タブレットによる健康観察が始まりました。お子様だけでなく、ご家族の健康観察の徹底をお願いします。お子様だけでなく、ご家族の体調不良（のどの痛み、咳、鼻水、だるさ等）の場合も登校を控えてくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。



《令和3年度 テーマ》

**with コロナ・after コロナに向けて
~新型コロナウイルス感染症予防と新しい生活様式~**

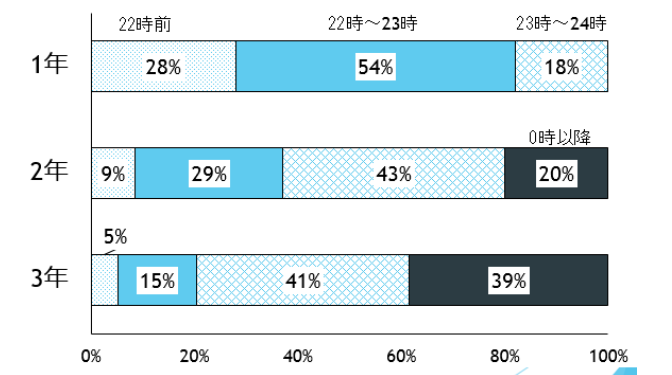
1. 学校長あいさつ
2. 西中生の心と身体のアンケート結果について (1年保健委員)
3. 西中学校の新しい生活様式について (2年保健委員)
4. 協議 「感染症に打ち勝つために、
私たちはどう行動すればよいか」
5. 指導、講評 学校医 竹並先生より
学校薬剤師 安田先生より
6. 閉会の言葉 (教頭先生)



《アンケート結果より》

- ・就寝時間が遅く、生活習慣が乱れている生徒が多い。
- ・ゲームやスマホ使用時間が2時間以上の人が多い。
- ・基本的な生活習慣と感染症予防が結びついていない
- ・手洗い、換気等の感染予防に努めている。

寝る時間は何時ですか？



《学校保健委員会の様子》

「感染症に打ち勝つために、私たちはどう行動すればよいか」をテーマにグループごとに意見を出し合いました。それぞれの発表後、指導講評を学校医の竹並先生、学校薬剤師の安田先生よりいただき、学びを深めました。



HPV ワクチンは、子宮頸がんをおこしやすいタイプである HPV16 型と 18 型の感染を防ぐことができるワクチンであることをご説明いただきました。